

公立昭和病院のご案内

- **病床数** 518床 (一般512床 感染症6床)
- **診療科目 (31科目)** 内科/呼吸器内科/循環器内科/消化器内科/血液内科/内分泌・代謝内科/腎臓内科/神経内科/心療内科/外科/呼吸器外科/心臓血管外科/消化器外科/乳腺・内分泌外科/整形外科/脳神経外科/形成外科/小児科/皮膚科/泌尿器科/産婦人科/眼科/耳鼻いんこう科/リハビリテーション科/放射線科/病理診断科/臨床検査科/救急科/麻酔科/歯科/歯科口腔外科
- **診療受付時間** 月～金曜日 午前8時30分～午前11時 (土日祭日は一般診療は休診)

▼「半日ドック」のご案内 (午後の2時間で健康診断)



★半日ドック (受診は月・火・木・金) 料金 36,750円 (税込)
受付時間と終了時間: 午後2時～午後4時頃 (およそ2時間)

項目	内容	項目	内容
身体計測	身長、体重、肥満度、腹囲	胆のう他	腹部超音波断層検査
呼吸器系	胸部レントゲン撮影、呼吸機能	肝機能	生化学検査
循環器系	血圧、心電図	糖代謝	血糖検査、HbA1c
消化器系	ペプシノーゲン法	血液	RA、CRP、HBs抗原、梅毒、HCV抗体
腎・膀胱	尿検査、血液検査	その他	視力検査、簡易聴力検査、便潜血反応

このドックは、午後の2時間程度の時間で健康状態を診断する人間ドックです。最新のペプシノーゲン法により「胃がん」になりやすいかどうかも判定しています。



※従来からの人間ドック (1日ドック) や脳ドックも実施しております。
詳細については、当院ホームページでご確認いただくか、直接「予防健診センター」へお問い合わせください。

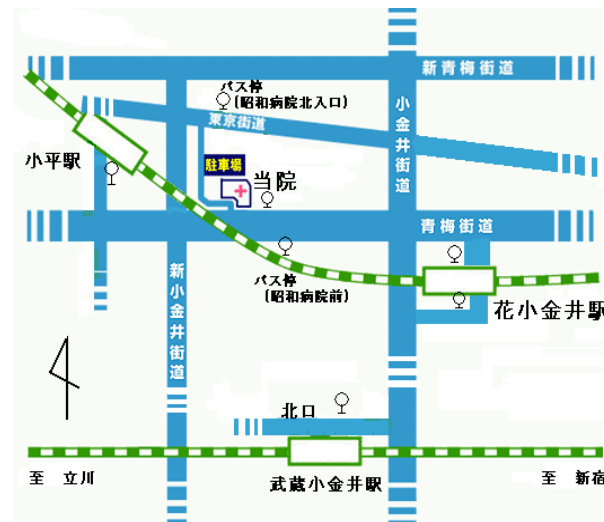
予約・詳細についてのお問い合わせ先 **042 - 466 - 1800 (予防健診センター)**
(受付時間は平日の午前9時～午後4時まで)

▼当院への交通機関

- ・「花小金井駅 (西武新宿線)」北口下車: 乗車8分
立川バス 寺51 昭和病院 (前) 行 終点「昭和病院」下車
寺56 大沼団地行 「昭和病院前」下車
- ・「小平駅 (西武新宿線)」南口下車: 乗車10分
西武バス 武蔵小金井駅行 「昭和病院前」下車
- ・「小平駅 (西武新宿線)」北口下車: 乗車16分又は26分
小平市コミュニティタクシー 「昭和病院」下車
- ・「東久留米駅 (西武池袋線)」西口下車: 乗車20分
西武バス 武蔵小金井駅行
- ・「武蔵小金井駅 (JR中央線)」北口下車: 乗車20分
西武バス 東久留米駅西口 錦城高校経由

◆いずれも『昭和病院北入口』下車

※北入口のバス停から当院までは徒歩で約900m



組 織 市

小金井市 清瀬市
小平市 東大和市
東村山市 武蔵村山市
東久留米市 西東京市

昭和病院組合広報

業務状況の公表 No. 25-1

昭和病院組合

編集・発行
公立昭和病院事務局
〒187-8510
東京都小平市花小金井八丁目1番1号
☎ 042(461)0052

平成25年5月31日発行

平成25年度 主要経営方針

- 半日ドックをはじめとした健診業務の充実を図り、予防健診センターの増収を図ります。
- 患者さんが地域で安心して医療を受けられるよう、入院治療を開始した時点から退院を見据え、円滑で効率的な病棟運営や早期の退院調整を行うなど、患者さんの入退院支援を進めます。
- 救急病棟における看護体制の充実等を図り、救急患者の受入を効率的に行うことにより受入数の増を実現します。また、臨床検査科をはじめとして、夜間の救急受入体制の整備を図ります。
- 医師や看護師などが本来業務に専念できるよう、医師事務作業補助体制や夜間も含めた急性期看護補助体制を充実させることにより、診療報酬加算の上位の基準等を取得します。
併せて、薬剤管理支援業務の委託化を行うことで、薬剤師の負担軽減や薬品の在庫管理等を効率的に行います。
- 平成25年度から平成29年度までを対象期間とする、公立昭和病院新中期計画を策定し、DPC II群 (大学病院本院の医療レベルに準じるクラス) を維持し、地域の中核病院として良質な医療を安定的かつ継続的に提供できるようにします。

平成25年度昭和病院組合 病院事業会計予算の概要

収益的収支 (入院・外来診療等の病院経営活動により発生する収入・支出)

款	項	予 定 額	対前年度比率	款	項	予 定 額	対前年度比率
病院事業収益	医業収益	14,960,864	105.0	病院事業費用	組管理費	77,358	130.8
	医業外収益	2,587,426	99.1		医業費用	17,043,765	104.1
	特別利益	1,766	328.3		医業外費用	365,691	96.9
	計	17,550,056	104.1		特別損失	53,242	106.5
				予備費	10,000	100.0	
				計	17,550,056	104.1	

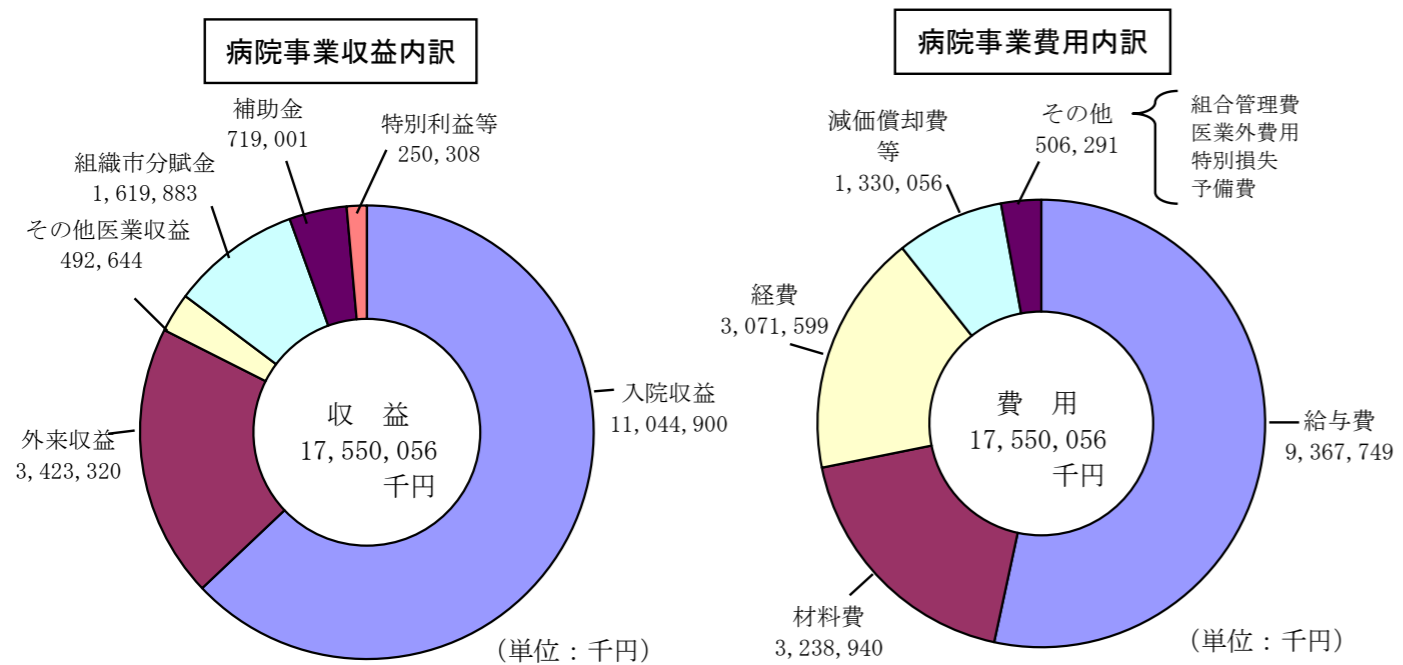
※医業収益…入院収益、外来収益など
 医業外収益…組織市からの繰入金、補助金など

※医業費用…給与費、材料費(薬品費・診療材料費等)など
 医業外費用…借入金の支払利息など

資本的収支 (施設の改修工事、高額医療機器の整備及び借入金の返済等に伴う収入・支出)

款	項	予 定 額	款	項	予 定 額
資本的収入	補助金	182,494	資本的支出	建設改良費	350,001
	貸付金返還金等	845		企業債償還金	473,153
	計	183,339		振興基金借入金償還金	8,561
			投資等	9,180	
			計	840,895	

資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額 657,556千円は、損益勘定留保資金及び消費税及び地方消費税資本的収支調整額で補てんする。



業務の予定量

- (1) 病床数 一般 512床 感染症 6床 計518床
- (2) 年間患者数 入院 162,425人 外来 280,600人
- (3) 一日平均患者数 入院 445人 外来 1,150人

救急医療について

当院は、救命救急センターの指定を受け、生命の危機が切迫している重篤患者に対する三次救急医療を行っています。また、主に入院を必要とする中・重症患者に対する二次救急医療も行う医療機関です。特に、三次救急医療に関しましては、北多摩北部地域における唯一の救命救急センターとして大きな使命を担っています。

したがって、重症・重篤な患者さんの治療を行っている場合には、その他の救急診療で直接来院されますと待ち時間が大変長くなるなど、ご迷惑をおかけすることもありますので、来院の際はあらかじめ電話(042-461-0052(代表))で必ずお問い合わせください。

また、東京消防庁テレホンサービス(#7119又は042-521-2323)、東京都医療機関案内サービス「ひまわり」(03-5272-0303)、小児救急電話相談(#8000)、各市医師会休日診療医(各市の市報に掲載)等をご利用されるなど、当院の救命救急センターの円滑な運営にご協力くださいますようお願いいたします。

(参考) 休日・夜間救急利用状況(平成24年4月から平成25年3月まで)

①組織市別利用状況

市名	救急患者数	市名	救急患者数
小金井市	690	武蔵村山市	64
小平市	5,412	西東京市	2,110
東村山市	1,920	その他	1,967
東久留米市	2,034	合計	15,188人
清瀬市	629	一日平均	41.6人
東大和市	362		

②診療科別割合

診療科	割合(%)
内科系	46.9
外科系	28.6
小児科	18.1
産婦人科	2.8
その他	3.7